

令和7年全国地域安全運動に係る取組について

岩手県犯罪のない安全で安心なまちづくり推進協議会

1 運動の目的

犯罪のない安全で安心なまちづくりについて県民の関心と理解をより一層深め、県民が行う安全で安心なまちづくりに関する活動を促進するため、期間を定めて集中的な取組を行うことにより、安全で安心して暮らすことのできる社会の実現に寄与する。

2 実施期間

令和7年10月11日（土）～10月20日（月）

3 スローガン

「なくそう犯罪 ふやそう笑顔 みんな大好き岩手県」

4 運動の重点

- (1) 特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止
- (2) 子供と女性の犯罪被害防止
- (3) 住まいと自転車の鍵かけの徹底

5 主な取組について

- (1) 傘下の団体、従業員等に対して、各種詐欺の被害防止や、事業所・住居・倉庫・乗り物等の鍵かけの徹底について呼びかけ
- (2) 地域の防犯団体等と連携した子供の見守りやパトロール等の自主防犯活動の実施
- (3) 広報啓発チラシの掲示、防犯会報・広報紙の回覧等による広報活動の実施

6 具体的取組事例

	活 動 内 容
家庭では	○ 子供の外出時には、防犯ブザー等を携行させるとともに、「いかのおすし」や子供110番の家（店）の確認をする。 ○ 夜道の一人歩きを避け、周囲への警戒を怠らないことなど、夜間外出時に心がけることを確認する。 ○ 特殊詐欺やSNS型投資詐欺被害に遭わないよう、「一人で判断しない」「一旦電話を切り確認する」「家族や警察に相談する」ことなど、家庭内でのルールを決めるなど、被害防止の対応を家族間で話し合う。 ○ 「闇バイト」等へ安易に応募しないよう子供と話し合う。 ○ 住宅、倉庫、自動車、自転車等の鍵かけを徹底する。
地域、学校では	○ 子供の見守り活動や防犯パトロール活動への参加について気運を高める。 ○ 会報や広報紙で、特殊詐欺の被害防止、鍵かけの励行などを呼び掛ける。 ○ 校舎、倉庫、自動車、自転車等の鍵かけを徹底するための広報啓発の推進。 ○ 関係機関と連携した地域安全に係る情報共有や環境改善を図る。 ○ 万引きは犯罪であることや「闇バイト」等に安易に応募しないことなどの広報啓発を行う。
事業所では	○ 子供110番の店（事業所・車）の活動の意義、目的を確認し合う。 ○ 従業員等に特殊詐欺やSNS型投資詐欺等の被害防止を呼び掛ける。 ○ 万引きさせないため、防犯カメラ等の防犯対策機器等の設置を促進する。 ○ 店舗、事務所、倉庫、自動車等の鍵かけを徹底する。 ○ 地域の防犯活動との連携や支援を行う。
行政、関係団体では	○ 地域や学校、事業所の取組、防犯パトロールなどの活動を支援する。 ○ 広報媒体等を通じて、特殊詐欺等の被害防止、鍵かけの徹底を呼び掛ける。 ○ 防犯団体の活動や取組の成果を広報等により住民に知らせる。

注)「いかのおすし」: 子供のための防犯標語。「知らない人についていかない、車にのらない、おお声で叫ぶ、すぐに逃げる、しらせる」を分かりやすく標語にしたもの。